

「トヨタ環境活動助成プログラム」に係る表示ガイドライン

トヨタ環境活動助成プログラム事務局

「トヨタ環境活動助成プログラム」に関する覚書第九条（助成事業である旨の表示）に基づく、助成を受けたことの告知、助成対象事業によって作成した成果物、および、実施した行事にかかわる資料に、「トヨタ環境活動助成プログラム」による成果である旨の表示については、以下の通りにする。

1. 表示内容

助成対象事業によって作成した成果物、および、実施した行事にかかわる資料には、「この〇〇は、トヨタ自動車株式会社のトヨタ環境活動助成プログラムの助成を受けて作成しています」または「この〇〇は、トヨタ自動車株式会社のトヨタ環境活動助成プログラムの助成を受けて実施しています」など、トヨタ自動車株式会社の「トヨタ環境活動助成プログラム」による成果等である旨を明確に表現したものとすること。

但し、表示に当たっては、トヨタ自動車株式会社のロゴマーク等は使用しないこと。

2. 表示方法

(1) パンフレットその他の印刷物、CD-ROM その他のメディア等への表示方法

パンフレットその他印刷物、CD-ROM その他のメディア等については、別紙様式1号を参照の上、見やすい位置（原則として、表紙、もしくはメディアの表面）に表示すること。

(2) ウェブサイト等への表示方法

ウェブサイト等については、「トヨタ環境活動助成プログラム」に関連する部分のトップページの見やすい位置（原則として、トップページ上部）に表示すること。さらに可能であれば、表示の都度、トヨタ自動車のホームページ (<http://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/environment/challenge6/ecogrant/>) にリンクを貼ること。

(3) 機器、設備、および施設等への表示方法

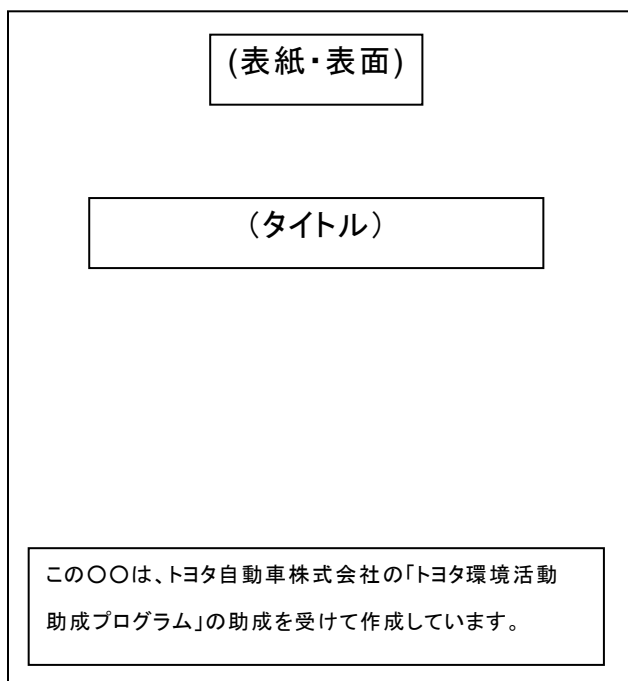
機器、設備、および施設等については、別紙様式2号を参照の上、見やすい位置（原則として、機器、設備等の表面、施設の玄関脇等）に表示すること。

(4) その他への表示方法

その他の成果品については、上記の条項を参考として、見やすい位置に表示すること。

別紙様式1号

(パンフレットその他の印刷物、CD-ROM その他のメディア等への表示方法例)



原則 12ポイント以上の大きさの文字で記載

別紙様式2号

(機器、設備、および施設等への表示方法例)

この〇〇は、トヨタ自動車株式会社の「トヨタ環境活動
助成プログラム」の助成を受けて作成しています。

機器、設備の表面、施設の玄関脇等の見やすい位置に上記の表示を行う。

以上